

令和3年度

# 事業報告書

自：令和 3年 4月 1日

至：令和 4年 3月31日



社会福祉法人 緑 風 会  
特別養護老人ホームしいの木の郷  
デイサービスセンターしいの木の郷  
居宅介護支援事業所しいの木の郷  
しいの木の郷訪問介護事業所  
ケアハウスしいの木の郷  
特別養護老人ホーム花ノ木の郷  
ショートステイ花ノ木の郷  
デイサービスセンター花ノ木の郷  
居宅介護支援センター花ノ木の郷

## 1. 拠点の概要

(1) 拠点区分：しいの木の郷

埼玉県三郷市番匠免1-314

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
特別養護老人ホーム しいの木の郷	平成11年 5月1日	介護老人福祉施設	50名
	令和 2年 4月1日		74名
社会福祉法人緑風会 しいの木の郷	平成11年 5月1日	短期入所生活介護 (介護予防)短期入所生活介護	10名
	令和 2年 4月1日		6名
デイサービスセンター しいの木の郷	平成11年 6月1日	通常規模型通所介護 総合事業通所型	20名
	平成30年 4月1日		18名
居宅介護支援事業所 しいの木の郷	平成11年10月1日	居宅介護支援	
しいの木の郷訪問介護 事業所	平成12年 4月1日	訪問介護 総合事業訪問型	
	平成30年 4月1日		

(2) 拠点区分：ケアハウス

埼玉県三郷市番匠免1-314

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
ケアハウス しいの木の郷	平成11年 7月1日	軽費老人ホーム	50名
	平成26年11月1日		24名

(3) 拠点区分：花ノ木の郷

埼玉県桶川市加納1824-1

事業名	開始年月日	事業内容	定員
	変更年月日		
特別養護老人ホーム 花ノ木の郷	平成19年 5月1日	介護老人福祉施設	90名
ショートステイ 花ノ木の郷	平成19年 5月1日	(介護予防)短期入所生活介護	10名
デイサービスセンター 花ノ木の郷 (休止中)	平成19年 5月1日	通常規模型通所介護 通常規模型通所介護	20名
	平成29年 6月1日		20名
居宅介護支援センター 花ノ木の郷 (休止中)	平成20年 4月1日	居宅介護支援	

## 2. 役員等

(1) 理事6名 監事1名 任期：令和3年6月28日～令和5年6月

役職	氏名	備考
理事長	篠田 實	
理事	篠田 浩一	
理事	関根 隆俊	
理事	畠山 義行	
理事	萩原 良久	
理事	山田 直樹	
監事	島田 規男	
監事		

(2) 評議員9名 任期：令和3年6月28日～令和7年6月

役職	氏名	備考
評議員	齊藤 美智也	
評議員	小阪 秀史	
評議員	木津 祐教	
評議員	篠田 登喜雄	
評議員	馬場 基	
評議員	篠田 竹史	
評議員	岩田 誠	
評議員	酒井 雄二	
評議員	篠田 孝一	

### 3. 理事会の状況

#### 第1回理事会

日 時： 令和 3年 6月10日 午前9時50分 ～ 11時20分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 令和2年度事業報告について  
第二号議案 令和3年度決算報告について  
第三号議案 大規模修繕工事に係る設計監理委託契約について  
第四号議案 評議員選任候補者「斎藤美知也」氏の推薦について  
第五号議案 評議員選任候補者「小阪秀史」氏の推薦について  
第六号議案 評議員選任候補者「木津祐教」氏の推薦について  
第七号議案 評議員選任候補者「篠田登喜雄」氏の推薦について  
第八号議案 評議員選任候補者「馬場基」氏の推薦について  
第九号議案 評議員選任候補者「篠田竹史」氏の推薦について  
第十号議案 評議員選任候補者「岩田誠」氏の推薦について  
第十一号議案 評議員選任候補者「酒井雄二」氏の推薦について  
第十二号議案 評議員選任候補者「篠田孝一」氏の推薦について  
第十三号議案 評議員選任・解任委員会の委員の選任について  
第十四号議案 評議員選任・解任委員会の招集について  
第十五号議案 「篠田實」氏を理事に選任することについて  
第十六号議案 「篠田浩一」氏を理事に選任することについて  
第十七号議案 「関根隆俊」氏を理事に選任することについて  
第十八号議案 「畠山義行」氏を理事に選任することについて  
第十九号議案 「萩原良久」氏を理事に選任することについて  
第二十号議案 「山田直樹」氏を理事に選任することについて  
第二十一号議案 「堀切貞司」氏を監事に選任することについて  
第二十二号議案 「島田規男」氏を監事に選任することについて  
第二十三号議案 清掃業務委託契約について  
第二十四号議案 定時評議員会の招集について

報告事項： 理事長による職務執行状況の報告

1. 理事長専決の報告
  2. 花ノ木の郷大規模修繕工事について
- その他 新型コロナウイルスの対応状況について

#### 第2回理事会

日 時： 令和 3年 6月22日 午前9時50分 ～ 10時25分

出席者： 理事6名 監事2名

審議事項： 第一号議案 花ノ木の郷大規模修繕工事に係る入札公告について

### 第3回理事会

日 時： 令和 3年 6月28日 午前10時55分 ～ 11時05分

出席者： 理事6名

審議事項： 第一号議案 理事長の選定について

### 第4回理事会

日 時： 令和 3年 8月 6日 午前11時30分 ～ 12時00分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 花ノ木の郷大規模修繕工事に係る入札及び契約について

### 第5回理事会

日 時： 令和 3年 9月28日 午前 9時55分 ～ 10時45分

出席者： 理事5名 監事1名

審議事項： 第一号議案 オムツ賃貸借契約の一部見直しについて

第二号議案 給食業務委託契約について

第三号議案 花ノ木の郷 ICT 機器の整備について

### 第6回理事会

日 時： 令和 3年12月23日 午後13時00分 ～ 14時00分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 令和3年度補正予算（案）について

第二号議案 清掃業務委託契約について

第三号議案 評議員会の招集について

報告事項： 理事長による職務執行状況の報告

1. 理事長専決の報告

2. 花ノ木の郷大規模修繕工事について

3. 社会福祉施設指導監査（実地）の結果について

その他 新型コロナウイルスの対応状況について

### 第7回理事会

日 時： 令和 4年 2月 9日 午前10時00分 ～ 10時25分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 社会福祉法人緑風会就業規則の一部改正について

第二号議案 社会福祉法人緑風会パート雇用職員就業規則の一部改正について

## 第8回理事会

日 時： 令和 4年 3月18日 午前10時00分 ～ 11時05分

出席者： 理事6名 監事1名

審議事項： 第一号議案 令和3年度補正予算（案）について  
第二号議案 令和4年度事業計画について  
第三号議案 令和4年度予算（案）について  
第四号議案 社会福祉法人緑風会就業規則の一部改正について  
第五号議案 役員賠償責任保険の契約について  
第六号議案 評議員会の招集について

報告事項： 理事長による職務執行状況の報告

1. 理事長専決の報告
  2. 花ノ木の郷大規模修繕工事について
  3. 花ノ木の郷介護ロボット・ICT 導入支援の進捗状況について
  4. 社会福祉施設指導監査（実地）の結果について
- その他 新型コロナウイルスの対応状況について  
シルバー人材センターとの清掃業務委託契約について

## 4. 評議員会の状況

### 第1回評議員会（定時評議員会）

日 時： 令和 3年 6月28日 午前 9時55分 ～ 10時45分

出席者： 評議員7名 理事2名

審議事項： 第一号議案 令和2年度事業報告について  
第二号議案 令和2年度決算報告について  
第三号議案 「篠田實」氏を理事に選任することについて  
第四号議案 「篠田浩一」氏を理事に選任することについて  
第五号議案 「関根隆俊」氏を理事に選任することについて  
第六号議案 「畠山義行」氏を理事に選任することについて  
第七号議案 「萩原良久」氏を理事に選任することについて  
第八号議案 「山田直樹」氏を理事に選任することについて  
第九号議案 「堀切貞司」氏を監事に選任することについて  
第十号議案 「島田規男」氏を監事に選任することについて

### 第2回評議員会

日 時： 令和 4年 1月14日 午前10時00分 ～ 10時35分

出席者： 評議員8名 理事2名

審議事項： 第一号議案 令和3年度補正予算（案）について

### 第3回評議員会

日 時： 令和 4年 3月29日 午前10時00分 ～ 10時40分

出席者： 評議員7名 理事2名

審議事項： 第一号議案 令和3年度補正予算（案）について

第二号議案 令和4年度事業計画について

第三号議案 令和4年度予算（案）について

## 5. 職員の状況

令和 4年 3月31日 現在

拠点名	正規職員	非正規職員	拠点計
しいの木の郷	43人	30人	73人
ケアハウス	3人	1人	4人
花ノ木の郷	51人	27人	78人
合 計	97人	58人	155人

(嘱託医は除く)

## 6. 事業別事業報告書

事業所名 特別養護老人ホームしいの木の郷

### 1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	2	31	30	31	31	28	31	184
要介護2	90	93	90	64	93	120	124	120	124	155	140	155	1,368
要介護3	750	756	719	775	732	660	682	660	710	765	694	785	8,688
要介護4	524	587	631	681	793	803	830	819	877	826	772	819	8,962
要介護5	856	851	781	776	668	637	659	622	585	548	462	535	7,980
小計	2,220	2,287	2,221	2,296	2,286	2,222	2,326	2,251	2,327	2,325	2,096	2,325	27,182

(延人数)

中止・外泊	256	243	171	86	60	31	106	90	73	128	16	46	1,306
-------	-----	-----	-----	----	----	----	-----	----	----	-----	----	----	-------

(件数)

保険請求	74	74	75	74	73	75	75	75	75	75	75	75	895
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	1	4	3	3	4	3	1	2	2	2	3	3	31
終了	1	4	3	4	4	1	1	2	2	2	3	3	30

### 2. 概況及び動向

ショートステイ等の空床に措置入所者が在籍していたことから、稼働率は100.6%となった。

入院等による外泊は4.83%と前年度比+0.46%になっている。

新型コロナウイルスの感染が拡大したことにより通常であれば受診すべき症状であっても受け入れ医療機関が見つからない場合が多く、施設での看取り介護を10名の方が選択して下さった。

入所待機者は令和3年4月時点で104人となっている。

### 3. 課題

入所待機者における医療の必要性は益々増加する傾向にある。

令和4年度は看取りの取り組みを継続し、ご家族や往診医と協同でケアに取り組んでいく。

その他の医療的ニーズにも対応できるよう、施設内外にて研修に参加し、必要な知識・技術を学ぶ必要がある。また、入所者の状態を把握し、より適切な介護サービスを提供できるようICT機器の導入を検討していく。



事業所名

社会福祉法人緑風会しいの木の郷

## 1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	6	6	6	6	6	6	6	6	6	7	8	0	69
要介護2	1	11	4	6	0	0	0	6	24	3	6	8	69
要介護3	87	70	6	10	2	23	12	27	19	83	53	41	433
要介護4	38	58	83	56	28	85	98	71	36	11	0	21	585
要介護5	31	31	5	0	8	17	0	0	9	65	12	19	197
小計	163	176	104	78	44	131	116	110	94	169	79	89	1,353

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	11	8	7	7	6	10	4	7	10	9	12	14	105
------	----	---	---	---	---	----	---	---	----	---	----	----	-----

(実人数)

新規	11	8	7	7	6	10	4	7	10	9	12	14	105
終了	8	11	9	7	7	6	5	9	8	7	16	13	106

## 2. 概況及び動向

今年度よりケアラー支援住宅の受け入れもあり、稼働率は61.7%と前年度比+4.8%となった。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたキャンセル等の利用控えがあるが、入所待機上位者に対してショートステイの利用を案内し、稼働率の向上を図った。

## 3. 課題

新規利用者の獲得に向けて、令和4年度も各居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと連携を図っていく。また、今後もショートステイのベッドが長期間空いている見込みである場合は、入所待機上位者に対してショートステイの利用を案内することで、ご家族の介護負担軽減とともに稼働率の向上を図る。

事業所名

デイサービスセンターしいの木の郷

## 1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	19	22	19	19	20	20	14	15	16	11	8	10	193
支2相当	60	59	46	43	33	43	51	61	54	64	64	74	652
要介護1	106	112	117	118	104	111	111	111	80	78	80	79	1,207
要介護2	79	86	89	65	53	66	67	51	56	62	61	65	800
要介護3	34	22	40	53	59	44	60	58	56	79	72	82	659
要介護4	46	53	34	55	44	49	48	54	55	38	25	41	542
要介護5	19	21	17	13	13	12	13	21	18	22	22	23	214
小計	363	375	362	366	326	345	364	371	335	354	332	374	4,267

(延人数)

中止・外泊	36	51	55	50	48	39	33	35	29	40	25	31	472
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(件数)

保険請求	44	42	43	40	41	43	44	45	44	47	43	47	523
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	2	1	1	0	2	2	4	2	2	2	0	3	21
終了	3	1	0	3	2	2	2	1	0	1	3	3	21

## 2. 概況及び動向

令和3年度稼働率77%となり、前年比+19.3%となった。

安定した運営を行うことができ、曜日別定員に達する日もあった。体験利用・見学者も積極的に受け入れを行った。

## 3. 課題

稼働率の維持、新規利用者獲得に努め、良い状態をキープしていく必要がある。

コロナ禍で制限されてきた活動を再開し、催し物の企画等に力を入れ、選ばれるデイサービスである為に何が必要かを常に考え、研鑽を積んでいく。

職員教育にも力を入れ、研修等を行い介護技術や接遇力を高めていく。

事業所名 **居宅介護支援事業所しいの木の郷**

1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	56	56	54	54	50	50	52	55	59	57	56	58	657
要介護2	40	40	39	44	40	40	40	36	35	38	38	35	465
要介護3	25	27	28	27	31	31	32	29	26	29	29	25	339
要介護4	17	16	16	16	15	15	16	11	16	17	12	14	181
要介護5	4	8	7	1	3	2	4	6	5	6	5	7	58
小計	142	144	143	142	139	147	143	136	138	142	140	140	1,696

(延人数)

中止・外泊	6	7	7	7	3	4	6	5	7	9	6	10	77
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

(件数)

保険請求	143	145	144	145	140	148	144	137	139	143	140	141	1,709
------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

(実人数)

新規	5	9	2	6	4	9	0	7	8	12	3	5	70
終了	5	3	4	4	4	2	3	5	7	2	3	5	47

2. 概況及び動向

市内の各病院からの依頼が多く、早急な調整やカンファレンスが要求されるケースが増えてきている。また包括支援センターからの困難ケースは精神疾患や生活困窮者の新規ケースが多く、訪問回数も増加し事業所全体の情報共有と同時に動いてもらうことも多くなっている。今後は、このようなケースが増えていこう。利用者も85歳以上の高齢者から団塊の世代に切り変わって入退院や終了数から見ても分かる。新規ケースの3分の2は団塊世代の60・70代となっていくことが予想される。

3. 課題

特定事業所の為、困難ケースを積極的に受ける方向で考えているが、三郷市の居宅数が足らなく常にどこの事業所も新規を取れない状況である。しいの木も同様に近いが、困難ケースや緊急な場合は35件枠を超えても受けていこうとは思っている。今後の課題である。今後は団塊の世代や病院からのガン末期などに各ケアマネが対応できるようにスキルアップ研修に参加し現場で持っている力を活かせるようにしていく。

事業所名 しいの木の郷訪問介護事業所

1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	22	20	21	21	21	22	21	22	22	23	28	31	274
要支援2	52	46	49	43	44	49	41	40	32	34	31	38	499
要介護1	81	78	80	86	90	97	98	106	123	130	139	133	1,241
要介護2	32	33	44	40	24	23	24	32	40	34	33	47	406
要介護3	104	79	68	66	72	58	68	59	58	71	88	85	876
要介護4							10	15	14	3	2	5	49
要介護5							15			2			17
小計	291	256	262	256	251	249	277	274	289	297	321	339	3,362

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求	39	38	38	37	39	38	41	39	40	44	43	43	479
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	4	3		3	1	1	3	2	2	4	3	1	27
終了	1	1	2		3					1			8

2. 概況及び動向

・12月よりサービス提供責任者要員として特養から移動となり、2名体制で利用受け入れ拡大の具現化となるも、ヘルパーの退職や高齢化もあり、大幅な拡大へは至らず。  
 ・保険外訪問は延べ回数26回と、56回であった前年と比べ落ち、利用者の体調不良が多く、入院などで中止や終了もあったが、全体の延べ回数としては増加にある。

3. 課題

・ヘルパーの高齢化や人員確保、安定したサービス提供や新規受け入れ等の対応を図るためにも稼働への配慮や採用活動の継続に努める。

事業所名

ケアハウスしいの木の郷

## 1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初人員	23	23	24	24	23	23	21	22	21	22	22	21	269
													0
													0
													0
													0
													0
小計	23	23	24	24	23	23	21	22	21	22	22	21	269

(延人数)

中止・外泊													0
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(件数)

保険請求													0
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(実人数)

新規		1		1				1	1	1			5
終了			1	1		2		1		1	1		7

## 2. 概況及び動向

令和3年度は退居者が7名となったが、そのうち2名については新型コロナウイルスへの感染対策に不満を持った方や、入居前に説明していた施設内全面禁煙について順守できなかった方となっている。入居の背景も多様化しているため、自身の意思で退居し在宅生活に戻る方や、他の施設へ入居する方が今後も増加していくと見込んでいる。

## 3. 課題

新型コロナウイルスの感染拡大が収束されないが、見学や訪問を徐々に再開している。最近の傾向では三郷市外(県内の他市町村)からの入居が増えているため、遠方へ広報活動を行いたいが感染対策やどのような方法で実施するかを検討する必要がある。近隣の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に対する周知も継続して行っていく。

事業所名 **特別養護老人ホーム花ノ木の郷**

1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	149	155	150	155	136	156	182	156	213	186	181	248	2,067
要介護2	467	483	435	462	435	334	346	369	360	372	333	341	4,737
要介護3	599	577	621	678	709	760	775	712	739	775	657	765	8,367
要介護4	940	1,062	960	928	941	923	940	900	930	922	807	940	11,193
要介護5	429	434	428	490	479	422	445	406	483	450	395	465	5,326
小計	2,584	2,711	2,594	2,713	2,700	2,595	2,688	2,543	2,725	2,705	2,373	2,759	31,690

(延人数)

中止・外泊	97	66	93	71	62	91	92	133	44	80	92	15	936
-------	----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	-----

(件数)

保険請求	91	90	90	89	88	92	88	89	90	89	93	90	1,079
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------

(実人数)

新規	90	89	90	89	92	91	89	89	91	88	93	90	1,081
終了	3	0	1	1	4	1	1	0	1	1	4	1	18

2. 概況及び動向

- 今年度は看取り2年目となり、13名の方をお看取りしました。ご家族様からも大変感謝されております。
- 面会はオンラインと窓越し対応しており、職員の協力のもと、感染対策には特に注意し対応を行っており、入居者のコロナ感染は0名となりました。
- 職員の退職も少なく、人員不足に陥らず、安定した介護が行えています。
- 施設待機者は29名となっており、地域の関係機関とも円滑に調整ができています。

3. 課題

- 介護現場における入居者の諸情報を適時・適切・高効率に記録・把握し、関係職員が迅速かつ合目的に共有化し有効活用していくために、現在、介護ソフトの入れ替えを進めています。これにより、多角的なデータ活用に基づく多職種連携による介護ケアの提供が期待される所です。しかしながら、そのためには、職員一人ひとりがタブレット端末入力技術の速やかな習熟と高度な情報リテラシーの獲得が必要不可欠です。当該介護ソフト入れ替え後の最優先課題は、実践的情報管理技術の習得・伸長のための職場研修の推進及びカンファレンス活動の一層の活性化であると考えています。
- 来年、再来年と近隣に特養が2施設開設予定となっております。より営業力を強化し、地域関係機関から紹介いただけるよう、情報発信、空き情報の報告、ブログやインスタグラムの発信、パンフレットの配布等を積極的に行う必要があります。また、併せて、入居者一人ひとりの心身の状況に対応した科学的介護の提供や、潤いのある日常生活が実感できる様々な入居者の処遇の開発等、発信すべき情報の一層の充実に、職場ぐるみで取り組む不断の努力が肝要と考えています。

## 1. 月別・介護度別利用者数(延人数・延回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支1相当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支2相当	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	22
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	13	15	13	14	55
要介護2	90	93	113	68	62	60	57	30	39	39	41	39	731
要介護3	59	31	9	0	8	30	18	13	41	36	36	96	377
要介護4	107	126	149	175	214	193	155	198	197	194	171	168	2,047
要介護5	30	31	36	31	31	30	31	30	31	31	26	0	338
小計	286	281	307	296	315	313	261	271	321	315	287	317	3,570

(延人数)

中止・外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(件数)

保険請求	10	10	12	12	12	11	9	11	15	14	17	15	148
------	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	-----

(実人数)

新規	1	1	1	3	2	0	0	3	4	0	4	1	20
終了	1	0	1	1	1	2	2	0	1	0	2	2	13

## 2. 概況及び動向

- 新型コロナウイルス感染症予防のため、令和2年11月より入退所を中止し、ロングショートのみ利用を継続とした。ロングショート希望者の多くは即時入所を希望するため、空きがない状態で待機者として抱えることは困難である。結果として、特養入居や病院への入院によりショートステイを退所となると待機者がいないこと、10月、11月に多くの利用者が利用終了となったことで、次の利用者の入所までに時間を要したことで、稼働率の低下を招いている。
- 12月より、1床のみ短期での利用を再開した。新規利用者の増加し、空床利用につなげることで稼働率が上昇している。

## 3. 課題

- ロングショート利用のみの方針の下での営業において、利用者の拡大は困難な課題となっている。その上、コロナ禍のなかでの訪問営業は、居宅介護支援事業所から推奨されないため、電話やFAXを中心とした案内で対処せざるを得ない。なお、担当ケースがない事業所に対しても、良好な関係性を構築していくため、同様に案内を実施していくものとする。
- ロングショートのみ利用としていたが、12月より1床のみ短期での利用を再開した。新規の問い合わせはあるが、1床のみであり、希望する日程での利用が困難なケースがあり、代替の日程での利用や空床で利用していただく。今後も居宅支援事業所への空床の案内を含めた営業を行い、登録利用者を増やしていく必要がある。
- 今後の利用者拡大(確保)にあたっては、新型コロナウイルス感染症の蔓延状況、ワクチン接種の進行状況を勘案し、短期利用枠の拡大時期について慎重に見定めていく必要がある。